

究極のがんマネジメント Supportive CareにおけるBeyond Evidence ～チームで取り組むQOL改善と治療効果の向上～

日時:2021年10月2日(土)-3日(日)

場所:オンライン(ZOOMを活用して)開催

プログラム(予定)

10月2日(土曜日) 11:30 開始予定 18:00 終了予定

Educational Solution Seminar

1: Keynote Address

「Supportive CareにおけるBeyond Evidenceとは」

2: Interactive Discussion: 殺細胞性抗がん薬、分子標的治療薬、がん免疫活性化薬によって発現する副作用に対する支持療法のエビデンスと問題提起、意見交換

(1)肺がんEGFR-TKIによる食欲不振、(2)発熱性好中球減少症、(3)免疫介在性副作用(irAE)
(4)皮膚障害、(5)悪液質の管理

共催: Educational Solution Seminar アストラゼネカ株式会社、小野薬品工業株式会社、協和キリン株式会社
ランチョンセミナー「薬剤性ILD」(共催:第一三共株式会社)

10月3日(日曜日): 9:00開始予定 13:00終了予定

1: Interactive Discussion: 「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」

2: 全員参加型症例検討(各職種の視点に基づくアプローチ)

3: 特別企画「コロナワクチンとがん治療」講演とディスカッション

4: 意見交換およびクロージング

ランチョンセミナー「がん化学療法に伴う制吐療法について」(共催:大鵬薬品工業株式会社)

ファカルティ

議長: 朴 成和 (東京大学医科学研究所附属病院 腫瘍・総合内科)

世話人: 谷野裕一 (神戸大学医学部附属病院 乳腺・内分泌外科)

東 光久 (福島県立医科大学 白河総合診療アカデミー)

今村知世 (昭和大学先端がん治療研究所)

上野直人 (MD アンダーソンがんセンター 乳腺腫瘍内科)

内富庸介 (国立がん研究センター中央病院 支持療法開発センター)

遠藤久美 (静岡県立静岡がんセンター 看護部)

鈿持広知 (静岡県立静岡がんセンター 呼吸器内科)

坪井正博 (国立がん研究センター東病院 呼吸器外科)

山本信之 (和歌山県立医科大学 呼吸器内科・腫瘍内科)

ゲストファカルティ

内藤立暁 (静岡県立静岡がんセンター 呼吸器内科)

中島和子 (静岡県立静岡がんセンター看護部)

葉 清隆 (国立がん研究センター東病院呼吸器内科)

スペシャルゲスト

大曲貴夫 (国立国際医療センター 国際感染症センター長)

募集要項

対象: 全国のがん医療に携わる医師、薬剤師、看護師、その他の職種 40名

参加要件: より良い支持療法の実践を目指し、当日はディスカッションに積極的に参加できる医療者

参加費: お一人6,000円

申し込み方法: 下記の登録フォーム、または右記のQRコードからお申し込みください。

<https://forms.gle/pU1oRsmo2K7hbzVG7>

問い合わせ先: セミナー運営事務局 (secretariat@jhope.jp)

*定員に到達次第、募集を締め切らせていただきます。

